

# れんごう中越地協

第932号2017.6.11  
連合中越地域協議会  
長岡市東蔵王2-2-68  
TEL 0258-24-0515  
FAX 0258-24-8930  
発行人 矢島 良彦  
定価 1部10円  
購読料は会費を含む



## 中越高齢協第18回定期総会

# 各報告を承認し、運動のすすめ方を決定する

## 規約を改正し、「中越地域退職者連合」に名称変更

中越地域高齢協は、5月25日(木)午後1時30分から高齢者センター「けさじろ」で、第18回定期総会を開催した。

部の毛利一栄さんを選出し、加瀬会長から主催者挨拶がされ、次に磯田長岡市長、羽賀連合中越地協副議長、村山労働金庫長岡支店長、飯田総合生協中越

支局長代理から祝辞がなされた。総会には代議員・役員55名が出席し、2016年度の活動報告・決算報告並びに会計監査報告が承認され、

た。続いて、2017年度の運動のすすめ方と予算(案)が提案され、満場一致で承認決定された。また、毎年行っている組織調査では、会員数が昨年に比べ、11名増の3,430名となった。

今年度で「給付型奨学金制度の創設」を盛り込んだ「日本学生支援機構法」の一部を改正する法案が成立しました。これによって導入される高等教育における給付型奨学金は、経済的事情に左右されることなく、全ての子供たちが学ぶ機会を保障される社会の実現に向けて一歩前進しました。(まだ一歩です)▼そもそも借りたお金は返却するところが当然ではありませんが、大学の学費の高騰と家計収入の減少により、奨学金に頼らなければ進学できない学生が半数を超える時代となりました。卒業し社会人になって返済すればいいじゃないかと、一般的にはローン返済の仕組みを取るわけですが、現代は社会人になっても、不安定な雇用で十分な収入が得られず、奨学金を返したくても返せない人たちが増えています。



諸活動協議後は、メーデー反省会  
連合中越第7回幹事会  
連合中越地協は、第7回幹事会を5月24日(水)午後6時30分から、長岡グランドホテルで開いた。矢島議長は開催にあたり「第88回メーデー各地区大会も成功裡に終えたが、反省事項を来年につなげたい」と等と挨拶を述べた。最初に報告事項として、第5回幹事会(4月4日)以降の主要日程が報告され、地協中間決算、第6回幹事会(持回り)で扱った魚沼市議会議員選挙における高野甲子雄氏(現魚沼市議会議員)の連合新潟推薦決定の件、各

地区メーデーの参加人員、募金やフードドライブ等の特徴的事項が報告された。続いて、審議予定事項が協議され、当面の諸活動、第81回地協委員会に関わる件、蕎麦撒きと蕎麦打ち体験、第42回勤労者ゆとり釣魚大会、S J ネット委員会における「ヤングユニオンサークル交流会」やスポーツ交流会等を協議決定した。

幹事会後は、第88回メーデー大会の反省会として、各集団長・副集団長を交え同会場で行われた。

各集団長等からは、「デコレーションカーの平日準備が課題」、「隊列が長くなり、街宣の声が聞こえなかった」、「大人でも縁石の上を歩くので注意した」、「街宣車が2台出せた」、「ガードのところで止められたがタイミングが悪い」、「集団長のすべき内容を認識

また、各担当責任幹事からは「アオーレ長岡アリーナの準備運営は、怪我や大きな問題も無く良かった」、「プラカードが少なかつた」、「ナカドマ喫煙禁止の再徹底が必要」、「抽選番号が小さく見づらかった。読み上げは2ヶタ読まないで混乱する」等々があげられた。



反省会の最後は、松野副議長(組織生活担当)が「挙げられた反省事項を次年度に活かしていくこと、講師選定を国民市民担当が責任を持って行う」事を述べた。

長岡市 はたプラ始動  
賛同団体として参加  
「ながおか働き方プロジェクト(通称:はたプラ)」発足式が、5月29日に長岡グランドホテルで行われ、連合中越地協も賛同団体として名を連ね、当日は矢島議長が出席した。また、青野慶久氏(サイボウズ株代表取締役社長)の有意義な記念講演が行われた。

### 東蔵王2

《No.248》



議長

### 矢島良彦

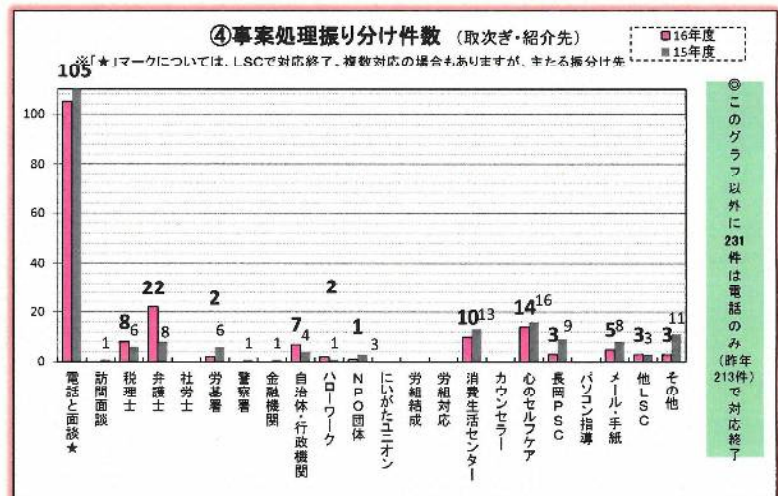
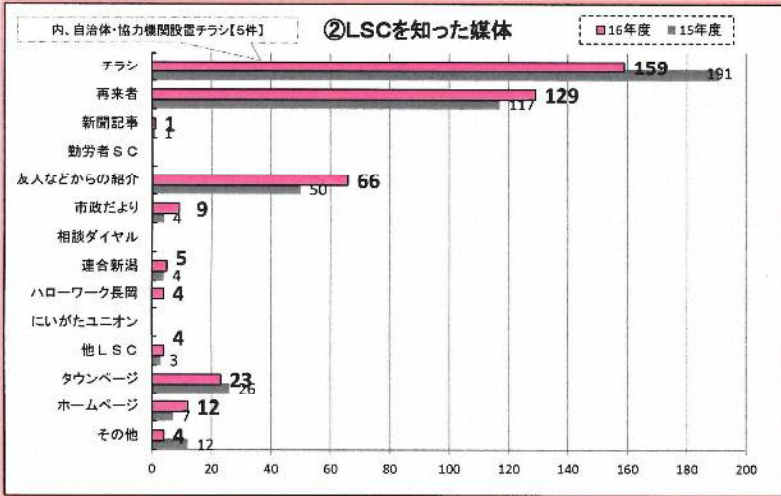
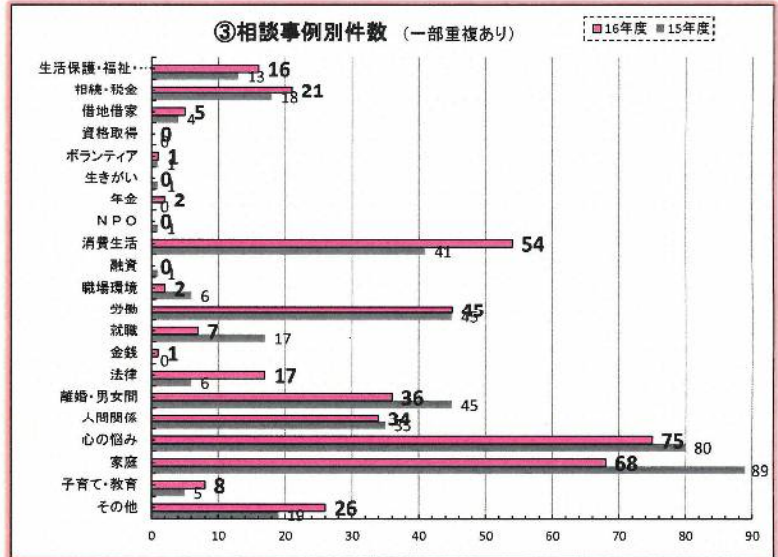
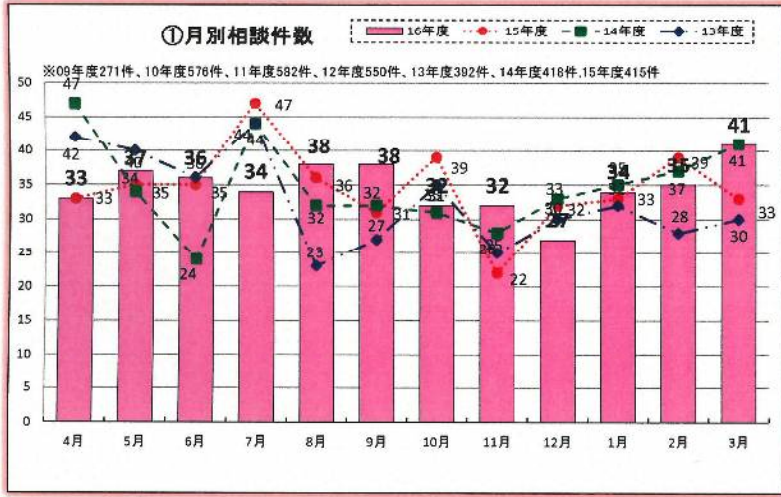
加してきていることが社会問題化しています▼大学を卒業し社会人としてのスタートラインから数百万の借金を背負うのは、大変な重荷です。進学を諦めた重なり、返済が負担になって結婚や出産をためらわせる要因ともなっています。奨学金の借入額の平均は312万円、これをローンで社会に出て返済するわけですが、利息を含めると金額は毎月17,200円で、しかも14年間も払い続けなければなりません▼この数字から見れば若者の貧困や格差が顕著です。これは、本人だけでなく、社会にとっても大きな損失です。貧困の連鎖を断ち、教育の機会均等を実現するとともに、少子化・人口減少に歯止めをかけて持続可能な社会にするためにも、奨学金問題の早急な改善が必要です。

サラリーマン川柳(父の目を 覚えているのは 父ばかり) (日本語の 通じる国で いてほしい) (ボーナスは 通帳汚して 通り過ぎ) (見通しを 立てろと立てぬ 人が言い)



サラリーマン川柳 (目覚ましで 誰が起きるか 根くらべ) (適当に したらと言ったら 何もせず) (妻を持ち 父の苦痛を やつと知り) (単純と 言わず素直と ほめたたえ)

【'16'4月～'17'3月 LSC相談集約】相談合計数416件



★曜日別相談数★

曜日	件数
月曜日	81
火曜日	89
水曜日	76
木曜日	83
金曜日	85
土・日曜日	2
不明	

★年代別★

性別	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	年代不明	性別不明
男性	1	6	14	30	30	32	23	12	
女性		11	33	62	56	51	34	20	1

アルビレックス新潟試合観戦 無料招待



6月17日(土) 19:00キックオフ  
 アルビレックス新潟 VS 大宮アルディージャ  
 開門 17:00

申込〆切 6月15日(ただしチケット無くなり次第終了)

《お申込み方法》  
 下記欄に全項記載して連合中越《fax 0258-24-8930》へ申込む

《チケット受渡方法》

★郵送希望者 今回は地協より直接郵送させていただきます。お早めにお申し込み下さい。

★受取希望者 平日9:00~17:30までの間に地協事務局へお越しください。

※尚、来られる際は事前にお電話にてご連絡ください (Tel 0258-24-0515)

《その他》

- ・チケットは先着順。チケットが無くなった場合のみご連絡いたします
- ・申込みは組合単位・個人単位でも構いません

連合中越地協事務局  
 (平日のみ受付)  
 Fax 0258-24-8930

申込み方法に沿って、ご注文ください。  
 郵送希望者は申込み後、連合中越宛てに返信用封筒(返信先記入の上)を送付ください。

※チケットが無くなった際には

【申込書】

・組合名	・申込担当者名
・連絡先住所 〒	
・連絡先電話	・連絡先fax
・チケット希望枚数	枚 (20枚まで可)
・渡し方(何れかに○囲み)	郵送希望 ・ 事務局に取りに来る